eスポーツ学科内でのコミュニケーション能力の現状とこれからの向上について、

eスポーツ学科として約１年、eスポーツ学科の後輩達とは大分打ち解けているが学科内でのコミュニケーションについて少し気になる点もある。それは、部員で仲のいい人に固まらざる終えない傾向です。この意味の理由として、上げられるのは峯君とのコミュニケーションの取り方に悩む場面が多かったのが大きな理由です。それ以外の部員、星野と青木とは普通にコミュニケーションや意思の疎通ができますが、峯君とは少しコミュニケーションに難しさを感じていた時期もあったのも事実です。これから新しい後輩も張ってくる中で個人的には、お節介かもしれませんが峯君にはコミュニケーションを取りたいなと感じています。そこで、コミュニケーション能力向上に必要な３つのポイントをお伝えします。

一つ目に、上げられるポイントは、お互いのことを理解することです。

会話は一方通行では、当然成り立たない物です。コミュニケーション能力向上にまず必要なのは相手の話をよく聞いて、反応をすることが大事だと思います。

二つ目のポイントとして、上げられるのは部員同士で相手にわかりやすく、受け取りやすいメッセージを伝えることです。

「わかりやすく伝える」「相手に受け取りやすく伝える」ということはコミュニケーションの基本です。eスポーツ学科としてコミュニケーション能力向上はチームを組むに当たって、やはり必要な部分なので、この部分を部員全員で向上させていく必要があります。

最後三つめのポイントは、部員同士の話し合う場面を増やす必要があると思います。

話し合う場面を２週間に一回くらいにもうける必要があると思います。少しの時間でもすることで変わると思います。

以上の３点を提言と思います。